

企業名	株式会社 とらうべ
所在地	東京都大田区田園調布本町 41-4
業種	学術研究、専門・技術サービス業
常用労働者数	21 名
事業内容	保健・衛生コンサルタント 妊娠・育児コンサルタント メディカルコンテンツ作成業務 社員研修の企画・運営
ホームページ	http://traube.co.jp/
1 ニーズ調査	
①実施日及び実施方法	平成 28 年 12 月 5 日～12 月 16 日 調査票を都内に勤務する全従業員に配布
②対象者数、回収数、回収率	対象者 16 名（従業員 21 名のうち休業者 5 名を除く）、回収数 16 名、回収率 100%
③調査結果概要（調査により明らかになった課題）	<p>現在、実際に介護に直面している従業員はまだ 1 割に満たないが、今後 5 年間のうちに家族・親族の介護に直面する可能性が高い従業員が 2～3 割に増えることが予測される。</p> <p>介護が続いた場合の望ましい働き方として、7 割の従業員は支援制度を利用しながら仕事と介護を両立したいと回答しているが、現在介護をしている・介護する可能性がある従業員の 8 割は介護に対して不安を感じており、そのうち 2 割の従業員は現在の勤務先での仕事を「続けられないと思う」と回答している。</p> <p>不安の要因としては、「将来の見通しが立てにくい」・「どのような状態になるか予想がつかない」という漠然とした不安が目立った。そのほかにも、「適切な介護サービスが受けられるか分からない」という制度を利用する上での不安、「介護のために仕事を休めない」・「他に介護を分担してくれる家族がいない」という両立についての不安、「収入が減る」という経済的な不安もあがった。</p> <p>これから介護に直面していく従業員は介護離職をしないという自らの意思を持ち、会社側はこれらの不安を解消しながらスムーズに仕事と介護を両立していけるよう必要な情報を周知したり、相談体制や社内制度等を整備していく必要がある。</p>
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況	
①設置日・メンバー	平成 29 年 1 月 24 日設置 メンバー：介護相談員（看護師）1 名、人事労務担当 2 名、介護予定の従業員 2 名、計 5 名（うち都内勤務従業員 5 名）
②運営の状況（開催日、検討内容及び参加者数）	<p>第 1 回：平成 29 年 1 月 25 日 活動趣旨・内容、スケジュールの確認（5 名参加）</p> <p>第 2 回：平成 29 年 2 月 3 日 調査結果内容の確認、取組案の検討（5 名参加）</p> <p>第 3 回：平成 29 年 2 月 13 日 取組案について意見交換、確定（5 名参加）</p>
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）	
①介護に関する社内制度の定期的な点検・整備	平成 29 年度（年 1 回程度）
②仕事と介護の両立に関する研修の実施	<p>相談窓口・支援制度とその具体的な利用方法について</p> <p>介護の心構え・仕事と介護の両立のためのポイント</p>

対象者の状態（認知症など）と対応について 他

平成 29 年度（年 2 回程度）

③介護予定の従業員を対象にした定期的な個人面談の実施

介護相談員および人事労務責任者が対応

平成 29 年度（年 2 回程度）

④社外の専門的な相談機能を活用する

介護の準備段階から相談でき、社内制度だけでなく公的サービス、その他の社会資源を含む適切なサービスを受けるための介護コンサルテーション。

介護の心構え、家族や介護の専門家とのかかわり方、介護の悩み・ストレスなどの相談にも対応。

平成 29 年度